

地域の皆様こんにちは。日頃から保育園を温かく見守っていただきありがとうございます。 2月、待ち焦がれた雪に大喜びの子どもたちは、園庭の赤土山ジャンプ台からソリ滑りを楽しんだり、 雪だるまやかまくら、乗り物を作ったりして、存分に楽しむことができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、保育園でも徐々に行事の再開や地域の皆様と 交流の機会を待たせていただくことができるようになりました。子どもたちは、様々なあそびや活動を 通して心も体も大きく成長し、卒園・進級の春を迎えます。

# 冬も元気いっぱい!楽しいあそびや地域の皆さんとの交流



お家の方の前で 堂々と発表できました

バス育

# クリスマス



サンタさんとトナカイさんが 素敵なプレゼントを届けてくれました

しめ飾り作り

しめ飾りの作り方を 直接教えていただきました

### 地域運営委員さん 来園









2歳児さんから年長組さんまでが、 モバイル公民館バスに乗車体験!





地域の方からいただいたケーブルドラムが おままごとのテーブルや サーキット(アスレチック)に変身!大活躍です

### ちいさな育ちの芽

保育園では生活やあそび、友だちとの関わりの中で、子どもたちの「おもしろい!すごい!」という育ちの場面がたくさんあります。 子どもたちのかわいいエピソードをご紹介します。

園庭にうっすら雪が積もった初冬のある日。3歳になった s ちゃんが「見てみてー、〇がかけた 〇がかけたよ」と、呼びに来てくれました。行ってみるとそこには直径 90 cm くらいの円が描かれていました。「えっ どうやって描いたの?」と S ちゃんに聞いたところ、「こうやってね…」と、三輪車の後輪を軸に前輪を動かしていたら〇の形になったという事でした。まるで『コンパス』みたいな大発見! S ちゃんの気づきに感動の一場面でした。



明日の朝、凍っているかな?



Rくんは「おしくらまんじゅう」の絵本がお気に入りです。今日も絵本の棚をじっと見つめて、一生懸命探しています。そこへMくんが来て「おしくら まんじゅうないね。もうお家に帰っちゃったかね?」と声をかけていました。 MくんはRくんが好きな絵本をちゃんと知っていて、声をかけていたのだと、小さいながらも友だちに寄り添うことができる年少さんのやりとりを微笑ましく思いました。



~もうすぐ 一年生~



3月 26名の年長児が、 たくさんの思い出を胸に 竜西保育園から巣立ちます。 伊那小学校 21名 伊那西小学校 4名 西春近北小学校 1名 今後の健やかな成長を







応援しています。

今年度も地域の皆様に応援していただき、竜西保育園の子どもたちは、元気に園生活を送る ことができました。これからも子どもたちの大切な日々に寄り添い、地域の皆様と手を携えて 「生きる力のある子ども」を育んでいきたいと思います。

一年間、竜西保育園からの地域回覧をご覧いただきありがとうございました。今後ともご支援、お力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。